

トヨタ純正

リヤクォーターデカール

取付要領書

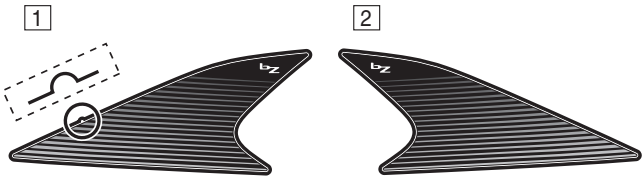
このたびはトヨタ純正リヤクォーターデカールをお買い上げいただき、ありがとうございます。
本書はリヤクォーターデカールの取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

品 番

08186-42010

構成部品

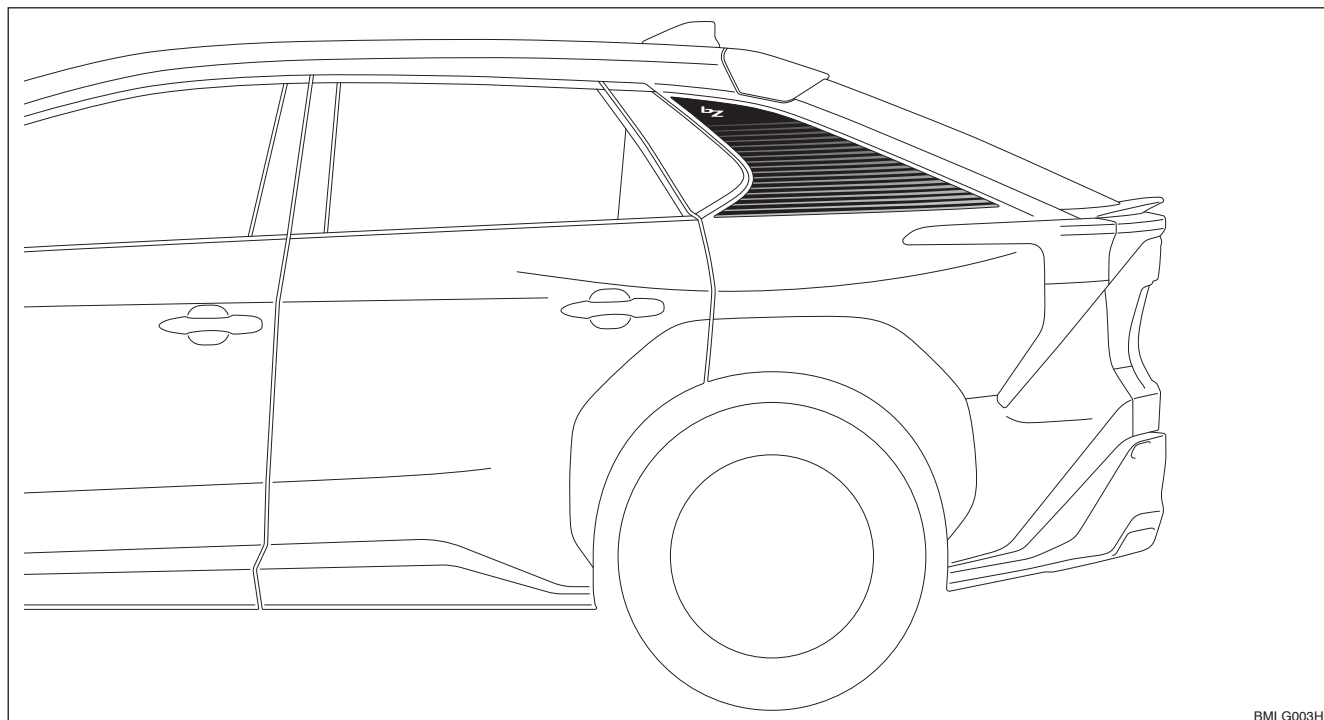
※イラスト内の○は識別位置、[]は識別形状を示しています。

	No.	品 名	個数
	[1]	リヤクォーターデカール RH	1
	[2]	リヤクォーターデカール LH	1

補給品番

品 名	品 番	構成部品 (各 1 個)
リヤクォーターデカール RH	08186-42020	[1]
リヤクォーターデカール LH	08186-42030	[2]

取付概要



BMLG003H

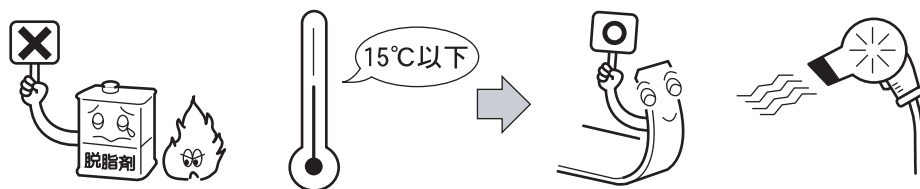
取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

- ⚠ 注意 …… 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を破損する等の恐れがあることを記載しています
- 🔊 アドバイス …… スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

取り付ける前に

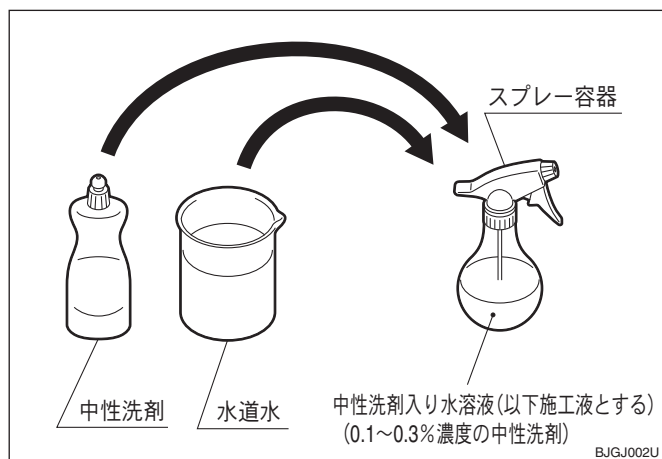
- ・ 取り付け部位は、脱脂剤等で十分に脱脂してください。
- ・ 取り付け作業時には、車両部品に傷を付けないよう充分注意してください。
- ・ 脱脂剤等を使用する際は、火気を近づけないよう充分注意してください。
- ・ ほこりのたたない場所で作業を行ってください。
- ・ 末端が剥がれ、泥・砂が入り込まないように確実に圧着してください。
- ・ 外気温度が15℃以下の場合は、リヤクォーターデカールの接着力が低下しますので、接着テープ及び取り付け面をドライヤー等で温めて取り付けてください。貼り付け時にリヤクォーターデカールをドライヤーで温めると、リヤクォーターデカールが伸びて変形しますので、絶対に行わないでください。



取り付けに必要な工具等

中性洗剤（推奨：界面活性剤約 30 ～ 35%）、柔らかい布、水、
脱脂剤等【イソプロピルアルコール（IPA）純度 100% 推奨】、スプレー容器、
ドライヤー（外気温が 15℃以下の場合）、マスキングテープ、スキージ、布（ナイロン系）

取り付け前の準備



施工液の準備

1. 中性洗剤を水道水で 0.1 ～ 0.3% に薄め、スプレー容器に入れる。



アドバイス

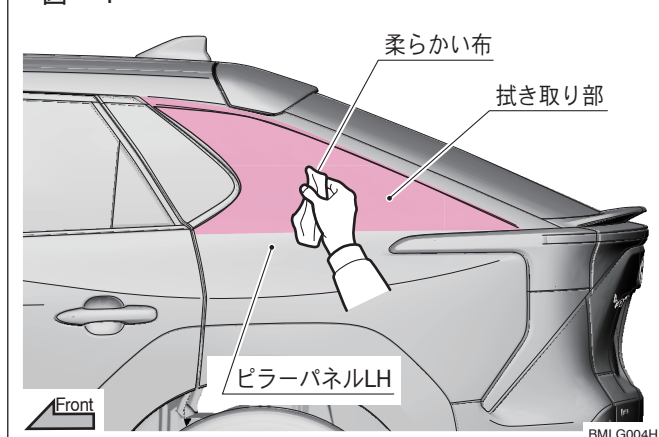
- ・界面活性剤 30 ～ 35% の中性洗剤を使用した場合の濃度です。
- ・界面活性剤の濃度が異なる場合は施工液の濃度が変わります。

本書では、LH 側の場合の取付要領を記載しています。RH 側についても LH 側と同様の作業を行ってください。

取付要領

リヤクォーターデカール LH の取り付け

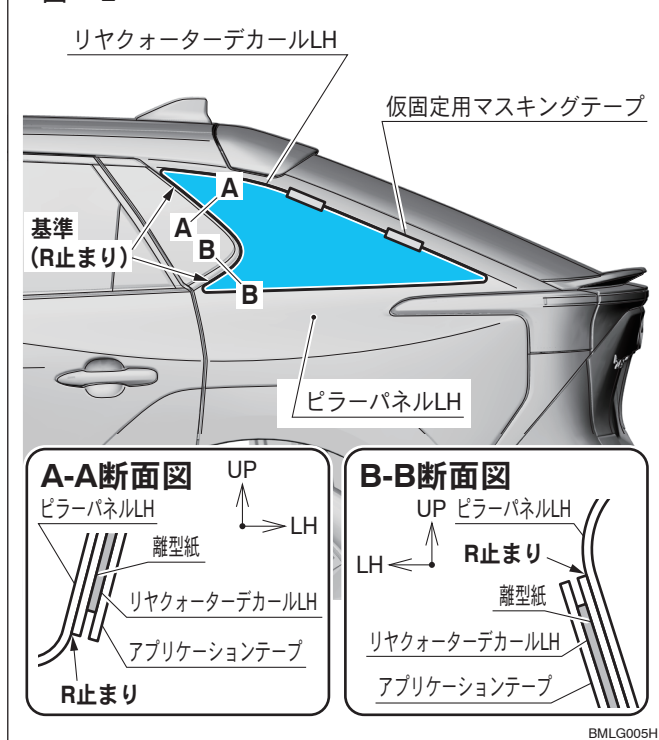
図-1



取り付け面の拭き取り

1. リヤクォーターデカール取り付け面 (部) の汚れ、油分や水分を脱脂剤等で確実に拭き取る。
(図-1 参照)

図-2



リヤクォーターデカール LH の位置決め

1. リヤクォーターデカール LH をピラーパネル LH の R 止まりに合わせ、仮固定用マスキングテープで仮固定する。(2 箇所)
(図-2 参照)

アドバイス

リヤクォーターデカール LH がピラーパネル LH の R 止まりより上に出ないようにしてください。

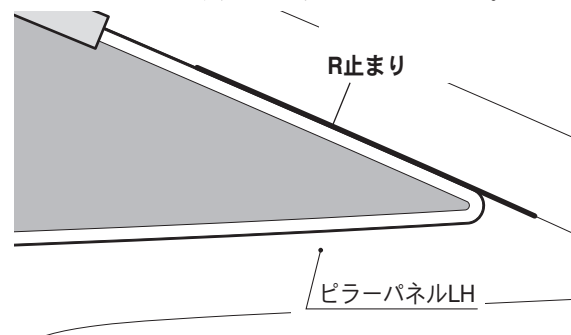
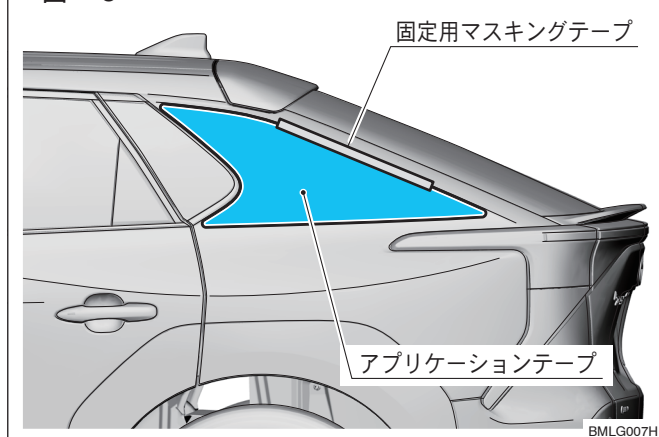
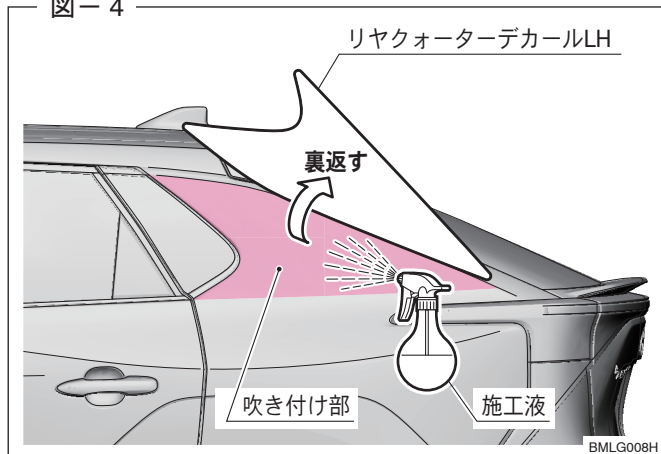


図-3



2. アプリケーションテープ上端を固定用マスキングテープで固定する。
(図-3 参照)

図-4



リヤクォーターデカール LH の貼り付け

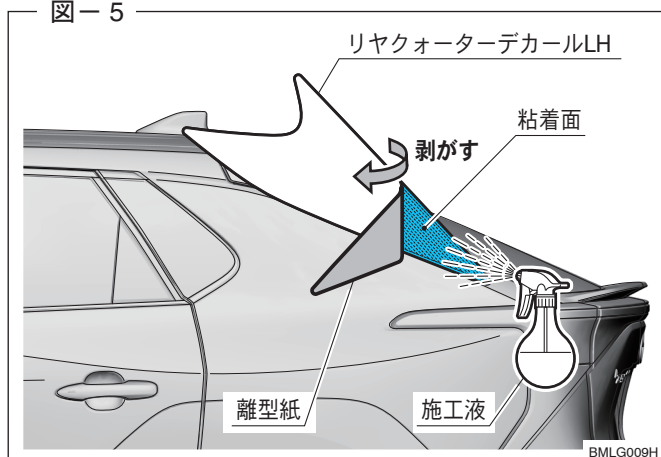
1. 固定用マスキングテープを押さえながら、リヤクォーターデカール LH を裏返す。

⚠ 注意

固定用マスキングテープが車両から剥がれないよう作業を行ってください。

2. リヤクォーターデカール LH の貼り付け面 (部) に施工液を吹き付ける。
(図-4 参照)

図-5



3. 離型紙をリヤクォーターデカール LH から剥がし、粘着面全面に施工液を吹き付ける。
(図-5 参照)

⚠ 注意

- ・ 離型紙を剥がす際は、固定用マスキングテープが車両から剥がれないよう作業を行ってください。
- ・ 離型紙を剥がす際は、リヤクォーターデカール LH の粘着面に触れないよう作業を行ってください。触れると粘着力が弱くなります。

👉 アドバイス

<リヤクォーターデカールの構造>

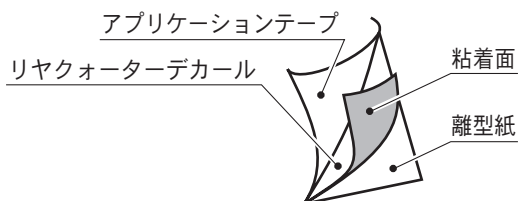
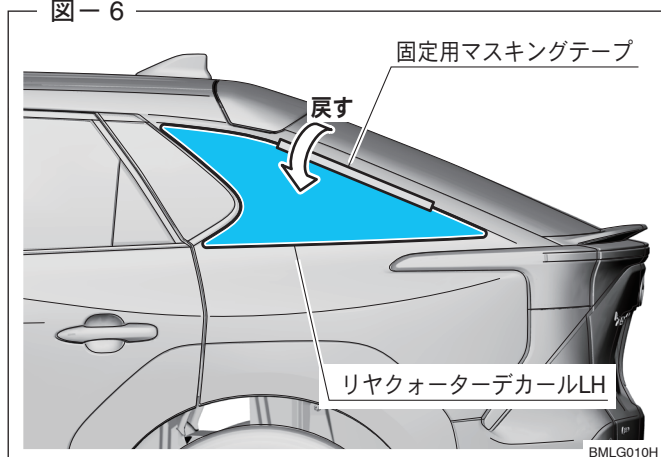
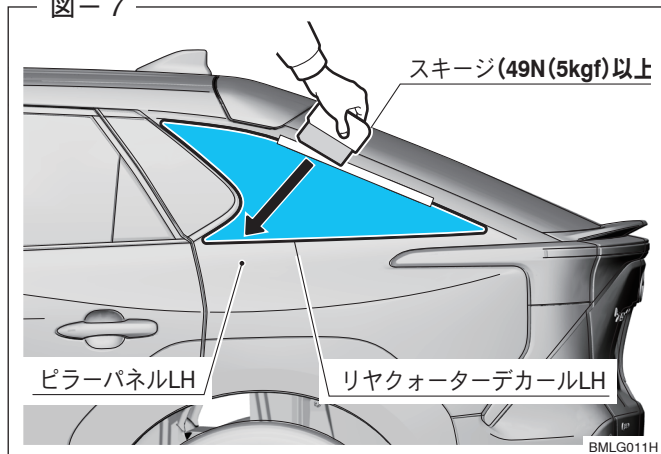


図-6



4. 固定用マスキングテープを押さえながら、リヤクォーターデカール LH にしわがよらないよう戻し、ピラーパネル LH の R 止まりに合わせる。
(図-2、図-6 参照)

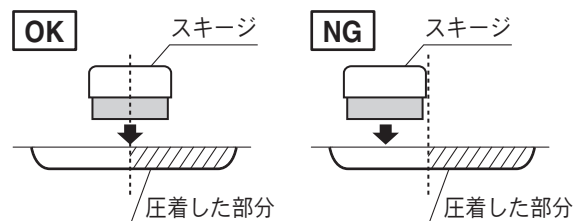
図-7



5. スqueegeeでフィルム中央を下方方向に圧着（49N（5kgf）以上）する。
（図-7 参照）

⚠ 注意

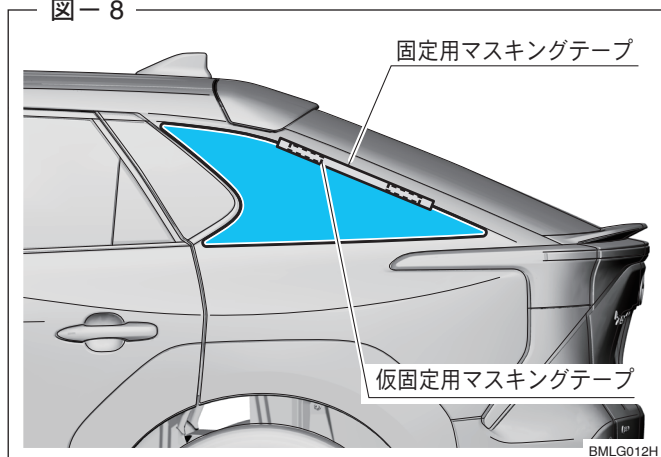
- ・ 気泡・水泡の逆流を防ぐため、押し出した気泡・水泡はこまめに柔らかい布で取り除く。
- ・ 水泡や気泡が残らないようにするため、必ず圧着した部分にスqueegeeが重なるようにして、別の箇所も圧着してください。



👉 アドバイス

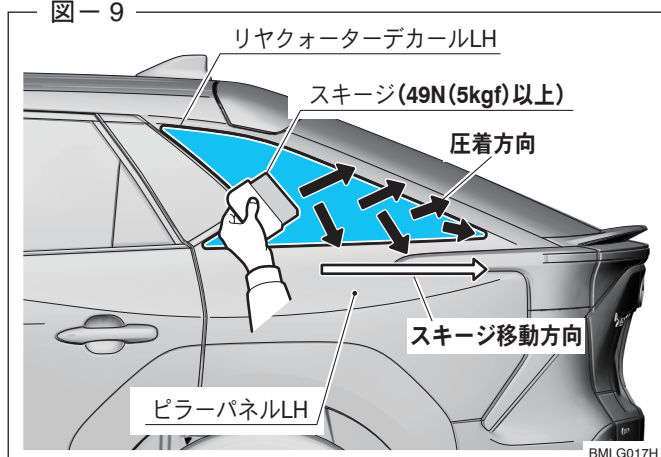
布（ナイロン系）をスqueegeeの圧着部分に取り付けると、滑りがよくなります。

図-8



6. 固定用マスキングテープ及び仮固定用マスキングテープを剥がす。
（図-8 参照）

図-9



7. リヤクォーターデカール LH 後方をスqueegeeで矢印方向に圧着（49N（5kgf）以上）する。
（図-9 参照）

⚠ 注意

- ・ 気泡・水泡の逆流を防ぐため、押し出した気泡・水泡はこまめに柔らかい布で取り除く。
- ・ 水泡や気泡が残らないようにするため、必ず圧着した部分にスqueegeeが重なるようにして、別の箇所も圧着してください。

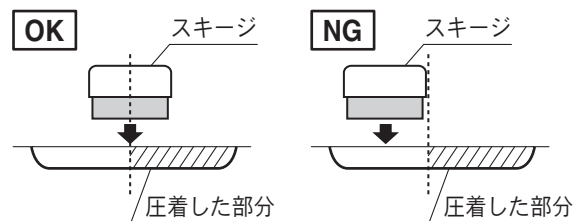
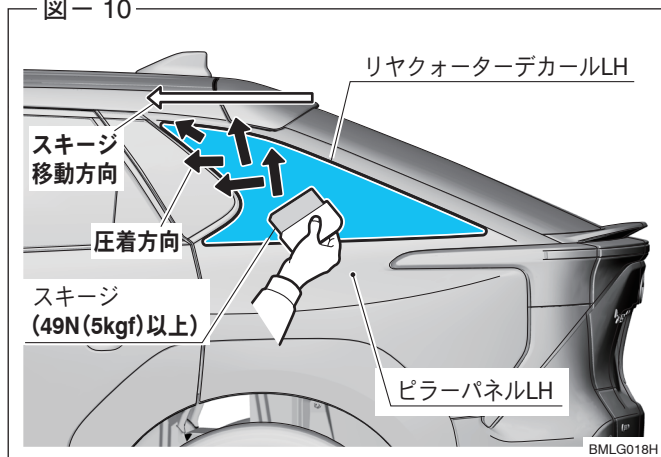


図- 10



8. リヤクォーターデカール LH 前方をスキージで矢印方向に圧着 (49N (5kgf) 以上) する。
(図- 10 参照)

⚠ 注意

- ・ 気泡・水泡の逆流を防ぐため、押し出した気泡・水泡はこまめに柔らかい布で取り除く。
- ・ 水泡や気泡が残らないようにするため、必ず圧着した部分にスキージが重なるようにして、別の箇所も圧着してください。

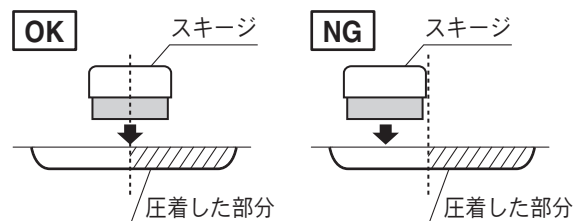
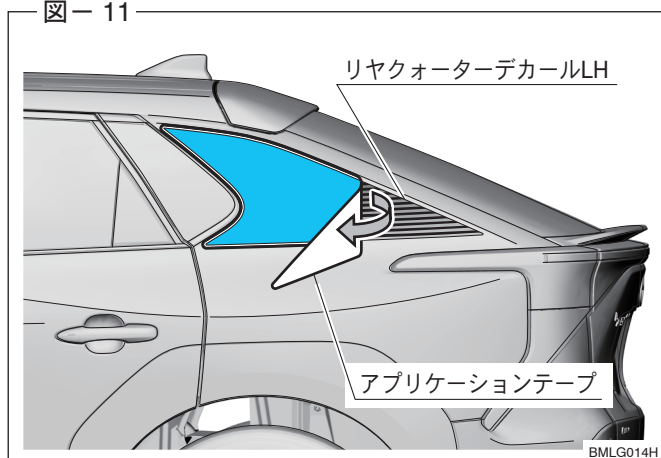
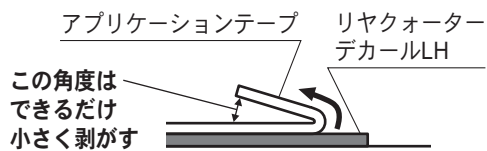


図- 11



9. アプリケーションテープを 180 度方向にゆっくり剥がす。
(図- 11 参照)

👉 アドバイス



取付完了後の点検・注意事項

1. 一度取り付けたものを剥がすと、伸びたり接着力が低下するので、圧着後は剥がさないでください。
2. 取り付け後、24 時間以内は洗車しないでください。